

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2023年 6月30日

(あて先)
さいたま市長

提出者
住 所 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-11-7
氏 名 鉄建建設株式会社 関越支店
執行役員支店長 舟嶋啓邦
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 048-647-6311

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	鉄建建設株式会社 関越支店
事業場の所在地	埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1-11-7
事業の種類	D-建設業(06-総合工事業)
産業廃棄物処理計画における計画期間	2022年4月1日から2023年3月31日まで

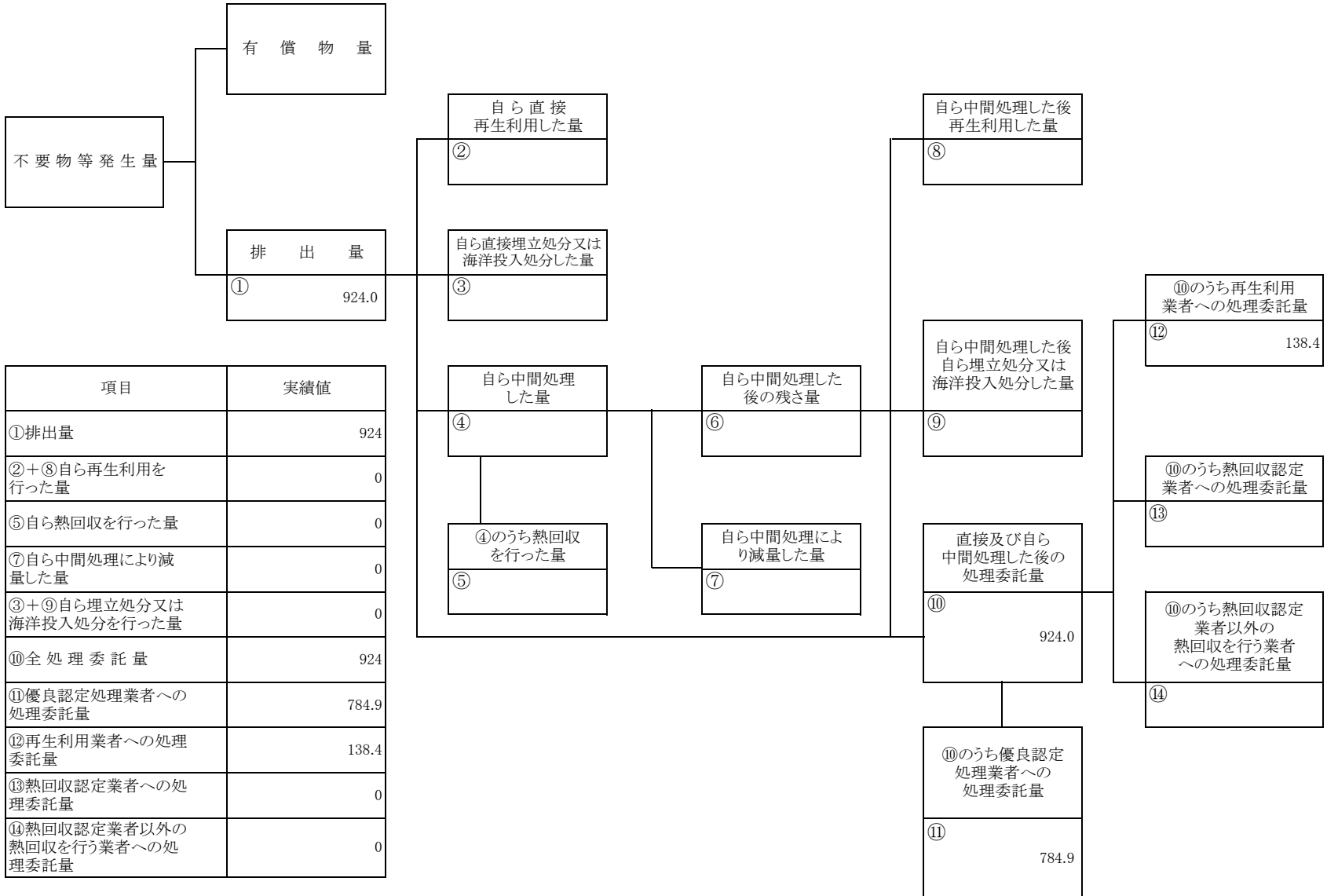
産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1442.2 t	全処理委託量	1442.2 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	177.4 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	1254.5 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

※事務処理欄

計画の実施状況

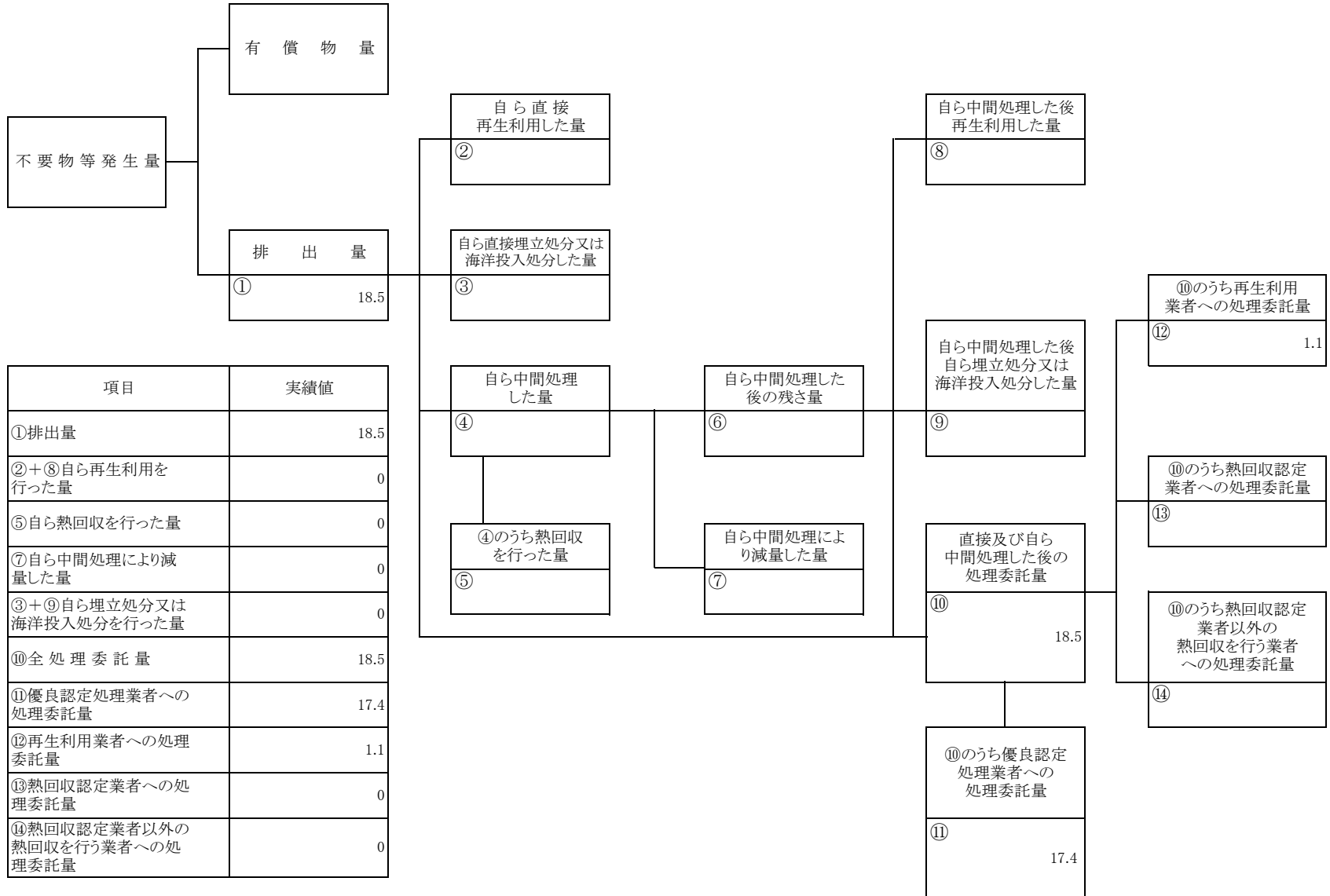
(産業廃棄物の種類: がれき類)



項目	実績値
①排出量	924
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	924
⑪優良認定処理業者への処理委託量	784.9
⑫再生利用者への処理委託量	138.4
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

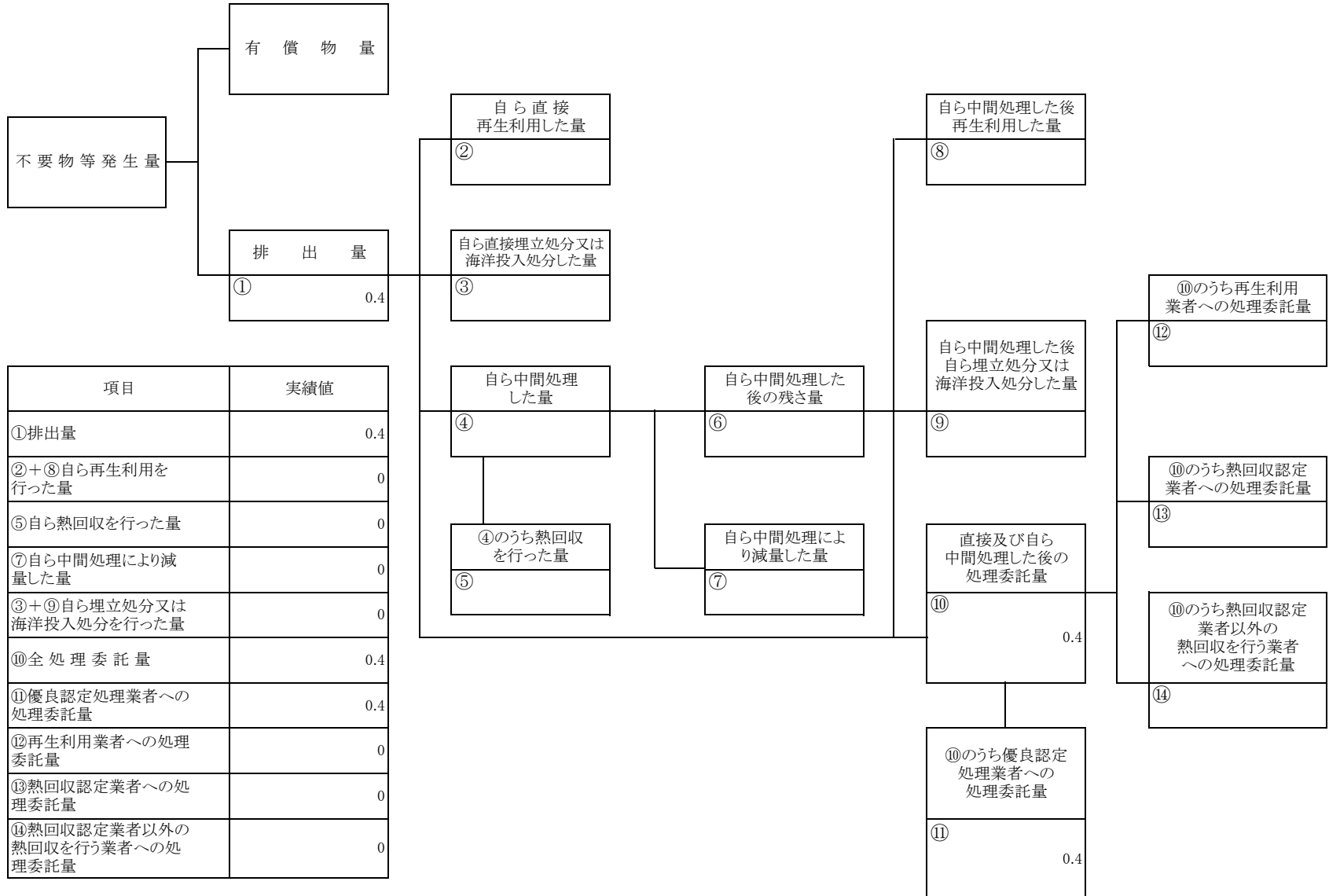
(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類)



項目	実績値
①排出量	18.5
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	18.5
⑪優良認定処理業者への処理委託量	17.4
⑫再生利用者への処理委託量	1.1
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

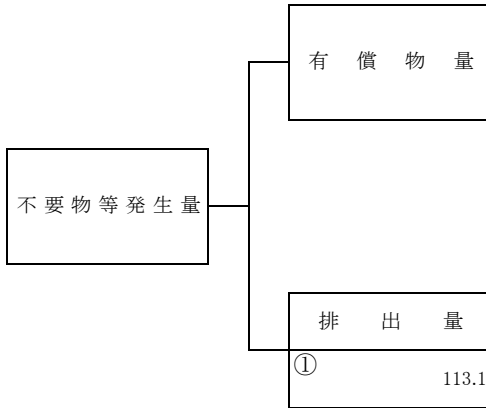
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ガラス・陶磁器くず等)

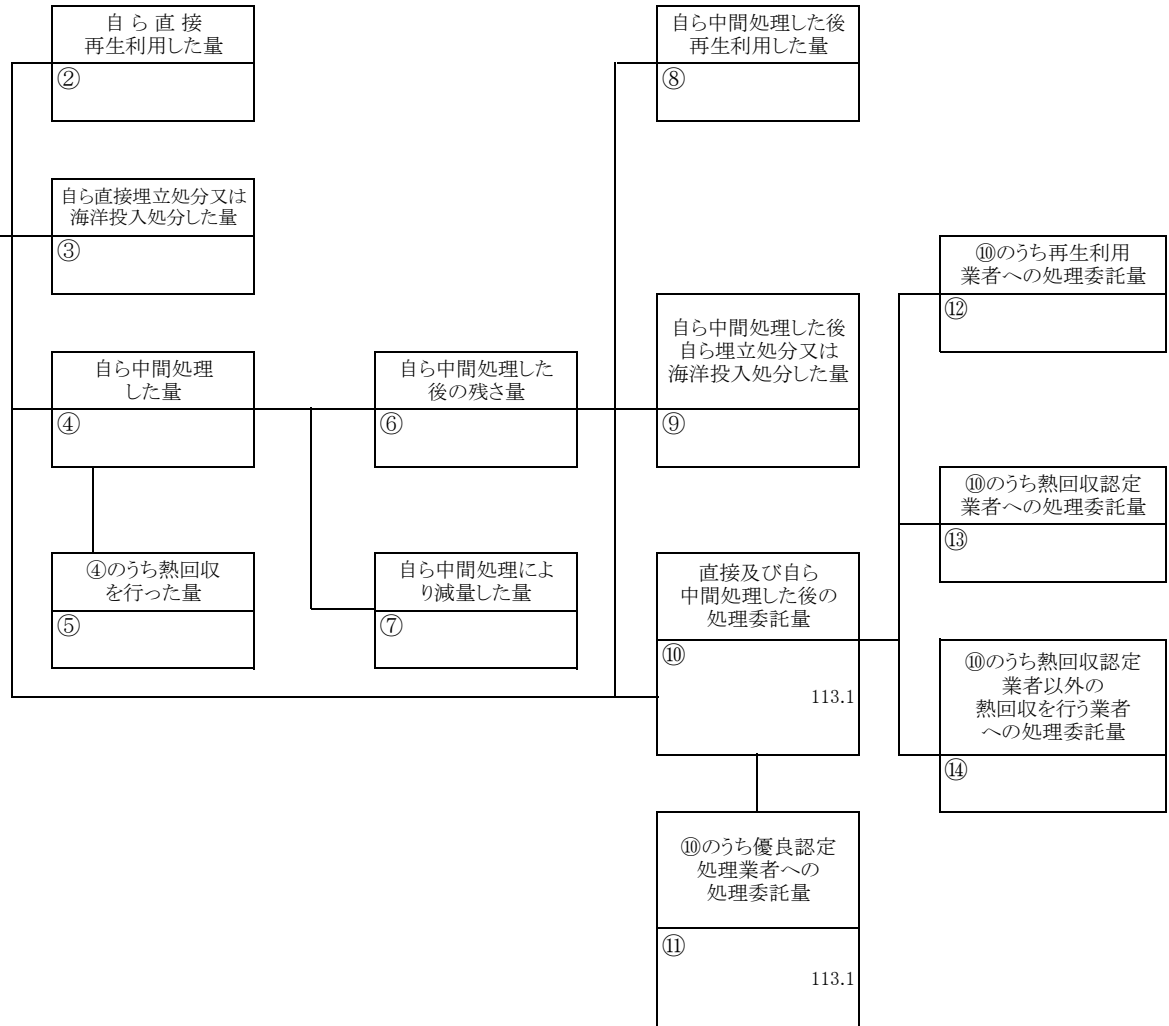


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 金属くず)

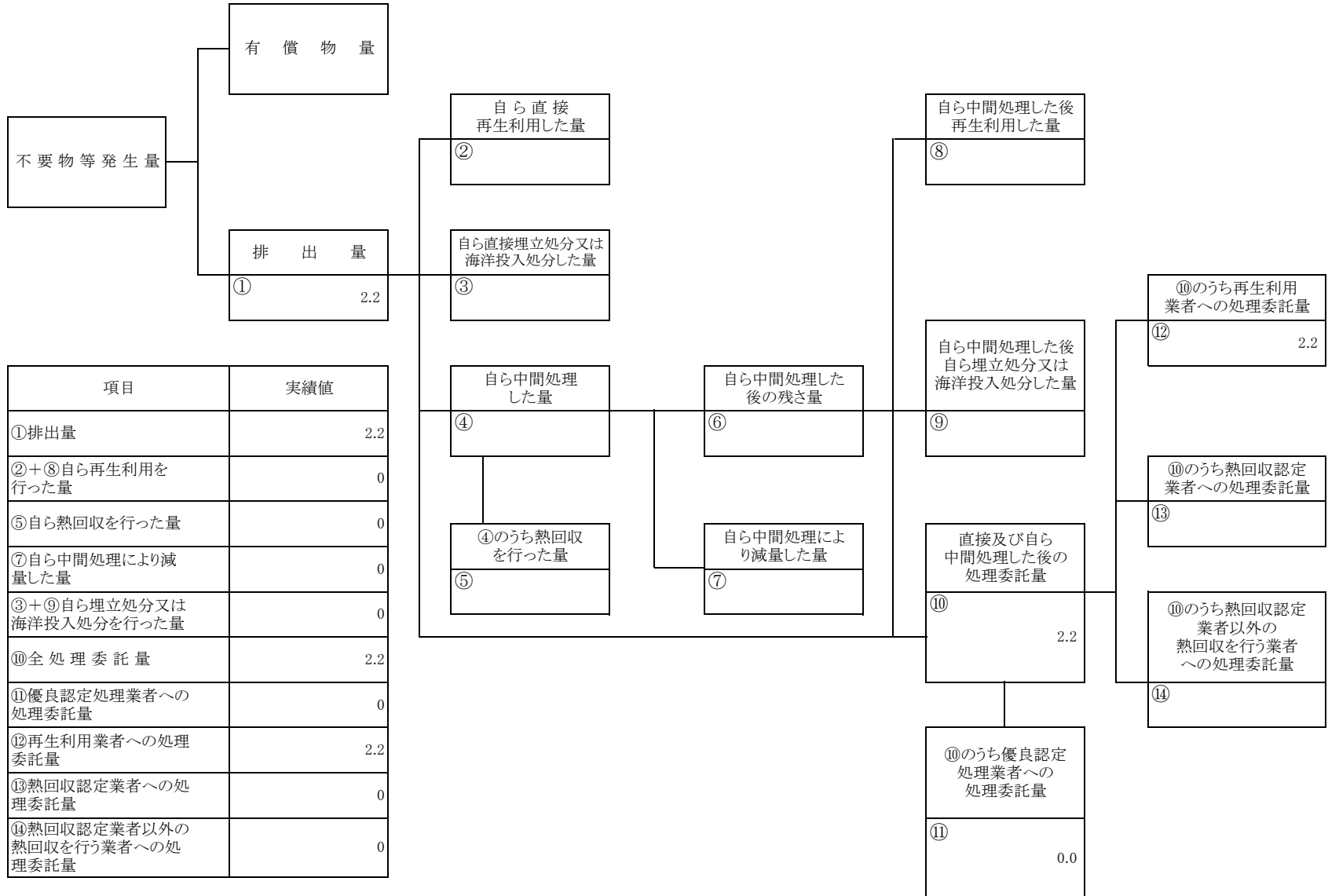


項目	実績値
①排出量	113.1
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	113.1
⑪優良認定処理業者への処理委託量	113.1
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0



計画の実施状況

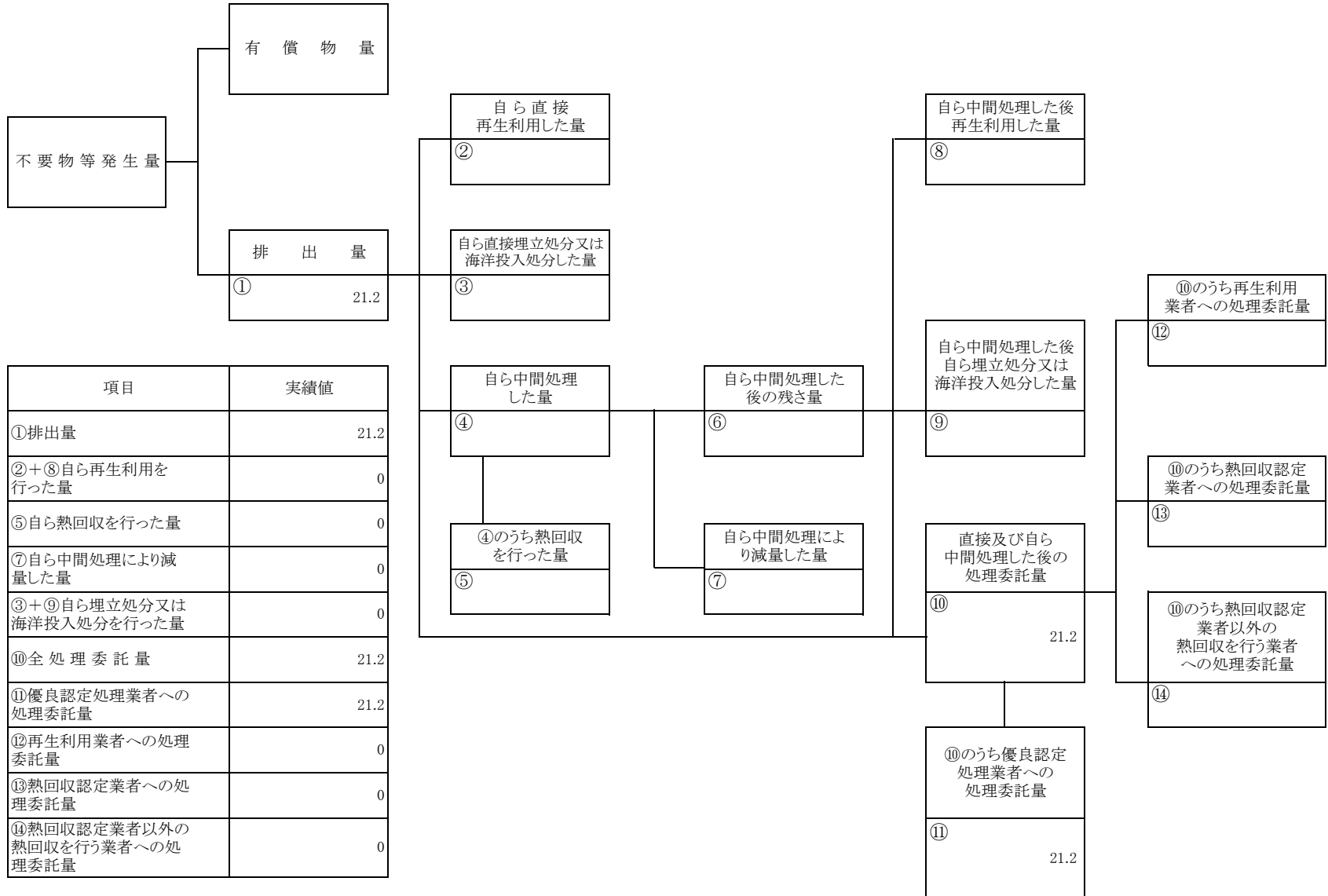
(産業廃棄物の種類: 汚泥)



項目	実績値
①排出量	2.2
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	2.2
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用者への処理委託量	2.2
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

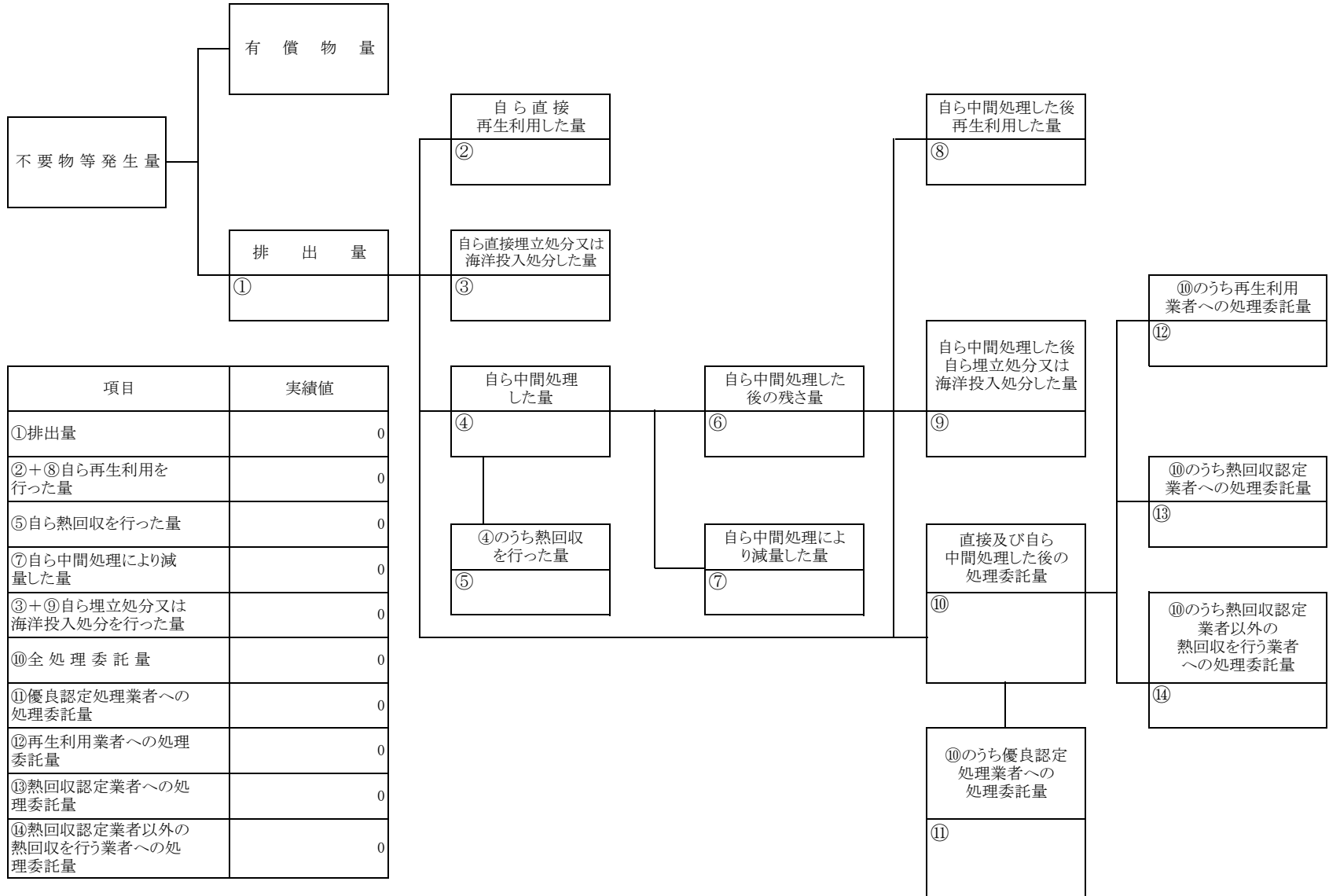
(産業廃棄物の種類: 木くず)



項目	実績値
①排出量	21.2
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	21.2
⑪優良認定処理業者への処理委託量	21.2
⑫再生利用者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

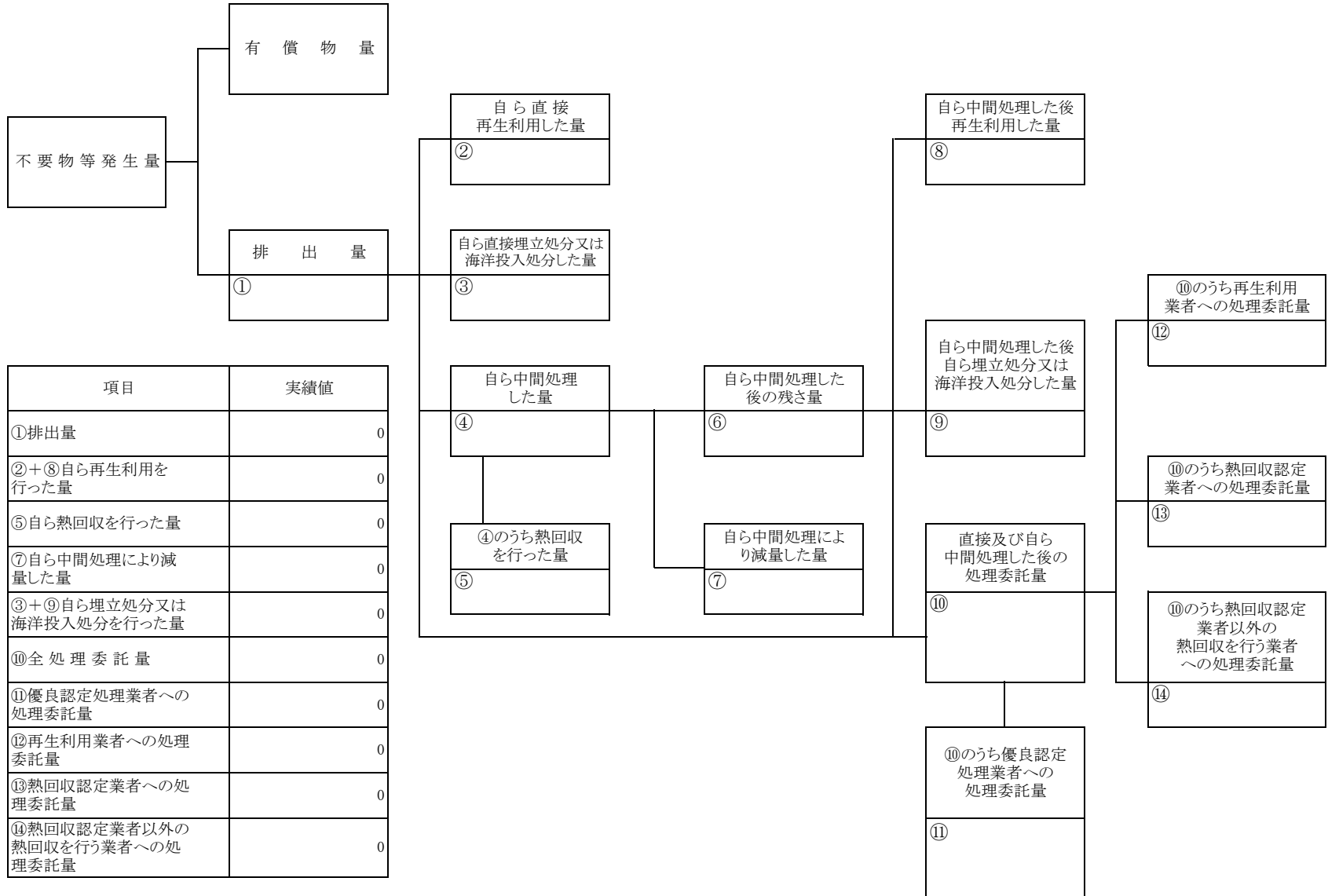
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 紙くず)



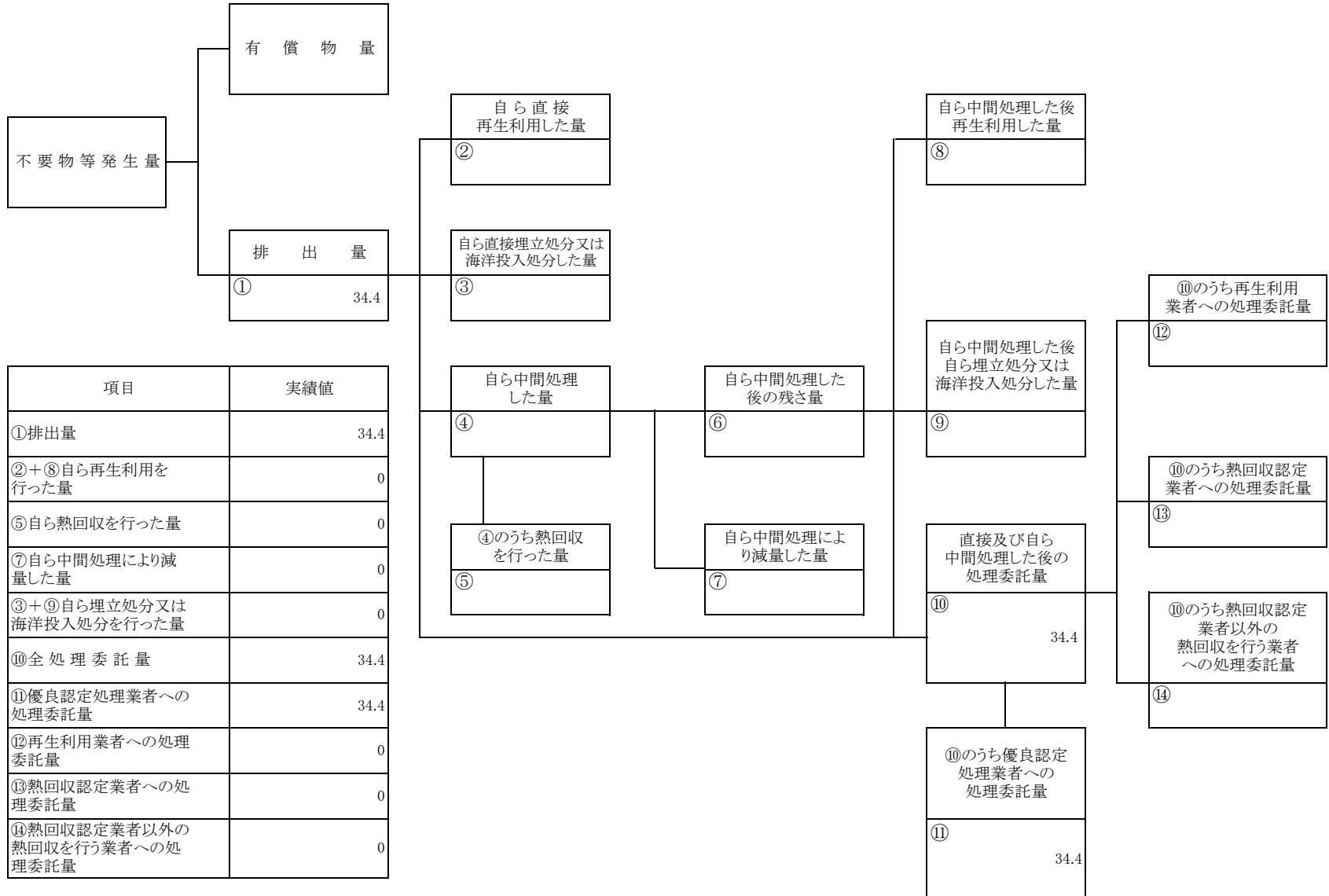
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 繊維くず)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 混合廃棄物)



項目	実績値
①排出量	34.4
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	34.4
⑪優良認定処理業者への処理委託量	34.4
⑫再生利用者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

産業廃棄物処理計画実施状況報告書（集計用シート）

提出者の名称	鉄建建設(株)関越支店 執行役員支店長 舟嶋啓邦	住所	埼玉県さいたま市大宮区桜木町1丁目11番7号
事業場の名称	鉄建建設株式会社 関越支店	事業所住所	埼玉県さいたま市大宮区桜木町1丁目11番7号

内容年度 2021 年度

提出先 さいたま市 (単位:トン)

廃棄物の種類	排出量 A	自社内での処理状況								委託先での処理状況				
		自己中間処理をしない		自己中間処理をする						委託 処理量 J	委託処理量のうち委託先毎の量			
		自己再生 利用量 B	自己最終 処分量 C	自己中間 処理量 D	うち熱 回収量 E	自己中間 処理後 残さ量 F	自己再生 利用量 G	自己最終 処分量 H	自己中間 処理 減量化量 I (E-F)		優良認定 処理業者 への処理 K	再生利用 業者への 処理 L	熱回収 認定業者 への処理 M	熱回収 認定業者 以外の熱 N
がれき類	924.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	924.00	784.90	138.40	0.00	0.00
廃プラスチック	18.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	18.50	17.40	1.10	0.00	0.00
ガラス、陶磁器等	0.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.40	0.40	0.00	0.00	0.00
金属	113.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	113.10	113.10	0.00	0.00	0.00
汚泥	2.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.20	0.00	2.20	0.00	0.00
木くず	21.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	21.20	21.20	0.00	0.00	0.00
紙くず	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
繊維くず	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
混合	34.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	34.40	34.40	0.00	0.00	0.00
ゴム	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
鋳さい	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
燃え殻	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
廃油	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
廃酸	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
廃アルカリ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ばいじん	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
動物性残さ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	1,113.80	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,113.80	971.40	141.70	0.00	0.00

別紙

	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
廃棄物の種類	がれき類		廃プラスチック		ガラス、陶磁器等		金属		汚泥		木くず		紙くず		繊維くず		混合				合計	
排出量	91.5	924.0	21.2	18.5	0.0	0.4	4.5	113.1	1,241.9	2.2	51.0	21.2	3.9	0.0	0.0	0.0	28.2	34.4			1,442.2	1,113.8
自ら再利用する量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			0.0	0.0
自ら熱回収する量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			0.0	0.0
自ら中間処理により減量する量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			0.0	0.0
自ら埋立処分又は海洋投入処分する量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			0.0	0.0
全処理委託量	91.5	924.0	21.2	18.5	0.0	0.4	4.5	113.1	1,241.9	2.2	51.0	21.2	3.9	0.0	0.0	0.0	28.2	34.4			1,442.2	1,113.8
優良認定処理業者への処理委託量	58.6	784.9	19.2	17.4	0.0	0.4	4.5	113.1	20.0	0.0	51.0	21.2	2.9	0.0	0.0	0.0	21.2	34.4			177.4	971.4
再生利用業者への処理委託量	32.6	138.4	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1,221.0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0			1,254.5	141.7
認定熱回収業者への処理委託量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			0.0	0.0
認定熱回収業者以外の熱回収を行なう業者への処理委託量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			0.0	0.0

(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに報告すること。ただし、災害その他やむを得ない事由により当該期限内に当該報告をすることができないとみとめられるときは、市長が定める期限までに報告すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業所において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、再生利用業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の4の2第1項の認定を受けた者）への処理委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※事務処理欄は記入しないこと。

注 様式は日本産業規格A4により作成すること。